総合的な学習の時間　探究的な学習における児童の豊かな学習の姿

文部科学省「今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開」
文部科学省　国立教育政策研究所「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」を参考に教育研修部にて作成

児童の豊かな学習の姿	観察の視点	具体的な姿	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
①事象を捉える感性や問題意識が揺さぶられて、学習活動への取組が真剣になる。	児童の様子から	(1)複雑な問題状況の中から課題を発見し設定している。												
		(2)解決の方法や手順を考え、確かな見通しをもって計画を立てている。												
		(3)自分にとってよりよい手段を選択している。												
		(4)必要な情報を多様な方法で収集し、分類して蓄積している。												
		(5)どうしたらもっとよくなるかと、書く内容をじっくりと考えている。												
		(6)これまでの考えに「ずれ」や「隔たり」を感じている。												
	発言等から	(7)「本当かな。調べてみたい」というような発言をしている。												
		(8)「どうしてかな」というような発言をしている。												
②身に付けた知識及び技能を活用し、その有用性を実感する。	児童の様子から	(1)身に付けた知識・技能を活用している。												
		(2)学習対象に対する認識を高めている。												
		(3)考えるための技法を用いた思考を可視化する思考ツールを活用している。												
		(4)各教科等で学んだことを活用している。												
		(5)自分たちが学習したことが役立ったと実感している。												
	発言等から	(6)「学習を進めていくうちに、〇〇や〇〇は役に立つなと思った」というような発言をしている。												
③見方が広がったことを喜び、更なる学習への意欲を高める。	児童の様子から	(1)思考して問い続けている。												
		(2)異なる意見や他者の考えを受け入れて尊重している。												
		(3)自分の意思で目標に向かって課題の解決に取り組んでいる。												
		(4)自他のよさを生かしながら協力して問題の解決に取り組んでいる。												
		(5)どのような方法で情報の整理や分析を行うのかを決定している。												
	発言等から	(6)「〇〇さんの考えを聞いて、〇〇と考えるようになった」というような発言をしている。												
		(7)「〇〇は分かったけれど、〇〇は分からない。もっと〇〇について調べたい」というような発言をしている。												
		(8)「なるほど、そうだったら他はどうかな」というような発言をしている。												
④概念が具体性を増して理解が深まる。	児童の様子から	(1)具体的な内容や言葉の意味を知ったことで、対象への認識が深まる。												
		(2)学習内容と既存の経験や知識をつなげて、具体的に考えたり表現したりしている。												
		(3)事象や知識を比較したり、関連付けたりして、これまでの概念が再構築されている。												
	発言等から	(4)「例えば、〇〇です」のように自分の言葉で言い換えている。												
		(5)「□□という事実があるということは、やはり〇〇だった」というような発言をしている。												
⑤学んだことを自己と結び付けて、自分の成長を自覚したり自己の生き方を考えたりする。	児童の様子から	(1)学習が生活とつながっていることを理解している。												
		(2)学習を振り返り、自分の成長を自覚し、学習や生活に生かしている。												
		(3)自己の生き方を考え、夢や希望を持ち続けている。												
		(4)実社会や実生活の問題の解決に、自分のこととして取り組んでいる。												
		(5)自分の生活を見直し、自分の特徴や良さを理解しようとしている。												
	発言等から	(6)「自分たちにできることは、〇〇かな」というような発言をしている。												
		(7)「〇〇になりたいな」「こんな自分になりたいな」「総合の学習が終わっても、続けていきたいな」というような発言をしている。												
		(8)「自分は〇〇だと考えていたけれど、今回の学習で〇〇だと気付いた。〇〇していきたいと考えるようになった」というような発言をしている。												